

真砂地区小学校跡施設利用方針(案)に対する意見と市の考え方

項目		NO	意見の概要	件数	市の考え方	修正
真砂第一小学校跡施設	跡施設全体	① 1	真砂第一小の跡施設利用案は全て賛成である。	1	「真砂地区小学校跡施設の利用方針」に基づき、各施設を整備してまいります。	—
	障害福祉サービス事業所	① 2	「障害福祉サービス事業所」案はぜひ実現してもらいたい。 精神障害者が気楽に通所できるデイケア施設があれば、家族も助かる。	1	「真砂地区小学校跡施設の利用方針」に基づき、障害福祉サービス事業所を整備してまいります。	—
		② 3	真砂第一小学校跡施設内に拡充予定の「障害福祉サービス事業所」を、次の理由から、肢体不自由者が利用しやすいよう整備してもらいたい。 ・肢体不自由者を受け入れられる障害福祉サービス事業所が不足しており、千葉市内の肢体不自由特別支援学校の卒業生は、利用に大きな制限を受けている。 ・学校跡施設は室内及び廊下に介護に必要な広さがある。 ・学校跡施設はバリアフリー化するためのスペースを確保できる。	1	障害福祉サービス事業所については、障害種別を限定しないことを原則としていますが、受け入れする主たる障害種別を設定することができます。この主たる障害種別については、公平性の観点から限定して公募する予定はございません。 なお、整備にあたっては、肢体不自由の方が使いやすいよう、出来る限りバリアフリー対策を取り入れて改修いたします。	—
		③ 4	次の理由から、真砂第一小学校跡施設に障害福祉サービス事業所として入る事業者を、〇〇〇としてもらいたい。また、利用開始時期も、できるだけ早く願います。 ・現在の施設が手狭である。活動内容の充実を図ることが困難。多くの利用希望者がいるが、定員の増員ができない。 ・現在の施設内の階段が急なため、肢体不自由者の移動に負担が大きく、危険が伴う。 ・現在の施設の賃借料金は高く、運営する法人の経営上の問題となっている。 ・現在の場所には駐車場がないため、通所時の送迎に路上駐車をしなければならず、危険が伴う。 ・地域清掃やバザー等を通じ地域と交流し、受け入れられている。	17	事業者については、公平性の観点から公募としておりますので、特定の事業者に限定することはできませんが、〇〇〇を運営する法人が、この公募に参加していただくことは可能です。 なお、障害福祉サービス事業所として小学校跡施設を活用するに際しては、千葉市全体で障害福祉サービスの総量を増加させることを目的としていますので、既存施設が定員増を図らず単に移転するような事例はこの目的に合致しないと考えています。 また、利用開始時期については、耐震診断や改修工事等を行うため、平成27年度を予定しています。	—
	地域活動支援センター	① 5	「地域活動支援センター」案はぜひ実現してもらいたい。	1	「真砂地区小学校跡施設の利用方針」に基づき、地域で生活する障害者が利用する地域活動支援センターを整備してまいります。	—
		③ 6	真砂第一小学校跡施設に地域活動支援センターとして入る事業者を、〇〇〇としてもらいたい。 養護学校・特別支援学校高等部を卒業する生徒は年々増加し、受け入れる施設も満杯の状況にある。とくに美浜区は知的障害のある人の通所施設が少なく、実績と信頼のある〇〇〇の利用希望者が増加している。地域のコミュニティの輪に入ることで、障害のある人たちへの理解が少しずつ広がり、障害者自身も受け身の立場だけではなく、徐々に地域活動の役割を担うことができるようになっていくと思う。	1	今回、整備する地域活動支援センターは、在宅の障害者の方に対して、日中通うことのできる場所を提供するとともに、障害者の方の福祉に関する相談に応じ、必要な情報提供や援助を行う機能を有する「I型」です。そのため、事業者は、相談支援事業を実施しているものに限定されます。	—

項目：①施設の設置に対する賛否、②施設の設備等に関する要望等、③運営主体に関する要望等、④運営方法に関する要望等

真砂地区小学校跡施設利用方針(案)に対する意見と市の考え方

項目		NO	意見の概要	件数	市の考え方	修正	
真砂第二小学校跡施設	市立高等特別支援学校	①	7	真砂二小跡地に市立高等特別支援学校を作らないでほしい。真砂二小跡地はすぐ隣が真砂中学校になる。障害のある高校生が登下校中などに、性的な気持ちを起こしいたづらをするかもしれない。真砂・磯辺地区は小学校や中学校、高校が密集した、しかも高齢者の多い地域である。被害者の叫び声に気付いて助けるという事は期待できない地域である。市立高等特別支援学校といった施設などは、真砂・磯辺地区に作ってほしくはない。作るのであれば、小学校・中学校などの密集していない地域に作ってほしい。	1	市立高等特別支援学校の設置については、跡施設の有効活用といった視点のほか、教育の特色が生かせるよう、通学の利便性や就労に向けた企業等との連携、近隣の学校との交流や共同学習のしやすさ等を考慮し、設置場所を検討してまいりました。 市立高等特別支援学校に通学する生徒は、公共の交通機関を利用した自力通学の可能な生徒となりますので、当然公共のマナーやルールも身に付けた生徒となります。	—
		—	8	地域の活性化を目指した具体的アイデアを出し合い、高齢者、認知症、障がい者、障がい児の施設の充実と支援人材育成施設、また高齢者に対しては特別養護老人ホームも必要だが高齢者専用賃貸住宅、リハビリ施設や児童擁護施設なども合わせて福祉の核になるような、そして真砂全体で福祉充実の町にしていけたらよいと思う。ハード面だけでなく特に福祉人材育成のための中心施設。運営は法人公募でなく例えば市職員がヘルパー業務を行うぐらいの仕組みが出来ると課題も身近になり配慮の行き届いた活力ある福祉の町に出来るのではないだろうか。 地域に身近な存在の施設が出来たら良いと思う。	1	「真砂地区小学校跡施設の利用方針」の作成にあたっては、中長期的な視点から、人口・世代構成や、周辺地域の施設の状況、地元住民からの要望書などを総合的に勘案して、全庁的な検討を行っております。 今回の利用方針は、福祉施設やコミュニティセンターなどの市民利用施設に加え、相互交流のためのオープンスペースを設けており、地域住民の方に身近に感じていただける施設となるよう努めてまいります。 なお、今回の御提案については、今後の資産活用の参考とさせていただきます。	—
その他	—	9	高齢者の医療費が年々増加の傾向にある。体は年をとっても使うことによって体の健康を維持することが出来ると言われていて、跡地施設利用案にはこのような内容のものが無いので、体を動かす道具・機器類の設置などの検討を考えて欲しいと思う。体が元気になれば医療費も軽減されるのではないだろうか。真砂地区にはこのような施設は見当たらない。是非設置をお願いする。	1	現在、市では各区にいいききプラザを1か所整備しております。美浜区は高洲に美浜いいききプラザを開設しており、高齢者が自由に運動できるように運動器具などを設置しております。また、真砂いいききセンターでは、運動器具は設置していませんが、身体機能の低下防止を図る機能回復訓練などを実施しておりますので、今回の真砂地区小学校跡施設には、体を動かすためのスペースや道具・機器類の設置は計画していません。 なお、コミュニティセンターは、地域コミュニティ醸成のための施設であり、今回の移転にあたり、新たに高齢者の健康維持を目的とした機器類の設置は計画していません。	—	
	—	10	地域では子供が減少する一方で老人が増加しており、老人を預かる・または世話をするための養老設備を充実させる必要がある。早急に計画を策定し、実施にむけた体制を作ってもらいたい。	1	真砂第一小学校の校庭跡の一部に、特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスが一体となった施設を整備できる社会福祉法人を募集する予定です。計画的な整備が可能となるよう事業者募集を進めていきます。	—	
	—	11	是非、千葉市の図書館を真砂に作ってほしい。隣町にしか無いので不便である。コンピュータを置いて本の受け渡しのみでも。真砂コミュニティセンターの図書室を千葉市の図書館にする等、検討を。	1	図書館の設置についてですが、美浜区には美浜図書館、打瀬分館及び磯辺公民館図書室、また、近隣には検見川公民館図書室があり、現在、新たに図書館を設置する考えはありません。頂きました御要望については、今後の図書館サービス充実の参考とさせていただきます。 なお、コミュニティセンターの図書室は、読書を通じて余暇活動を深めていただくための簡易な読書スペースとして設置していることから、図書館ネットワークには接続していません。	—	

項目：①施設の設置に対する賛否、②施設の設備等に関する要望等、③運営主体に関する要望等、④運営方法に関する要望等